

=====
本メールはBOPビジネス支援センターの会員に配信しています。
=====

▲▲▲ BOPビジネス支援センター メールマガジンvol.16 ▲▲▲

【 目次 】

【1】 お知らせ アフリカ・ソーシャルビジネススクール
「やってみなはれ！アフリカで」募集開始のお知らせ

=====

【1】 お知らせ アフリカ・ソーシャルビジネススクール
「やってみなはれ！アフリカで」募集開始のお知らせ
=====

「アフリカ・ソーシャルビジネススクール（ASBS）」は、ビジネスを通してアフリカの発展に貢献していきたい志をもつ若者を募集しています。

ウガンダ共和国を中心にアフリカ諸国において、現地の人々が抱える社会的課題の解決・改善を志向するビジネスを始めたい方を支援いたします。審査に合格すると、予防接種費用、渡航費、生活費、調査費用、各種保険等の各種費用の支援を受け、6カ月にわたり現地でのプランの実現可能性（F/S）調査やパイロットプロジェクトを実施し、詳細なビジネスプランを作成していただきます。最終的な支給額は調査費用最大3万米ドルを含め、1人あたり最大5万米ドル程度を想定しています。アフリカの発展に貢献したい！熱い気持ちを、ビジネスプランとして現地で実現できるチャンス。皆様のご応募を心よりお待ちしております。

■ 募集期間 : 2013年4月1日～4月21日

■ 募集分野 : 下記分野を優先的に募集します。
その他の分野も積極的にご応募ください。
(1)農業、(2)アパレル、(3)保健・衛生、(4)教育、(5)文化・芸術

■ 募集人数 : 3人

■ 応募方法 : 特定非営利活動法人ミレニアム・プロミス・ジャパンのホームページから募集要項を確認の上、応募申請書をダウンロードし、必要事項を記入後、ミレニアム・プロミス・ジャパンまで郵送又は

EMAILにて送付ください。

<http://millenniumpromise.jp/asbs>

■ 選考方法：事務局及び審査委員が主に以下のような選考基準において審査し、合格者を選定します。なお、プレゼン選考の審査委員には、大阪大学大学院中村安秀教授、サラヤ株式会社更家悠介代表取締役、特定非営利活動法人ミレニアム・プロミス・ジャパン鈴木りえこ理事長らを予定しています。

- ・応募者の適格性
- ・F/S調査・パイロットプロジェクトの実現可能性
- ・想定されるビジネスの現地社会における妥当性
- ・想定されるビジネスインパクト（雇用創出や開発課題の側面から）
- ・想定されるビジネスとF/S調査・パイロットプロジェクトの整合性

■ 主催：特定非営利活動法人ミレニアム・プロミス・ジャパン

■ 協力：サラヤ株式会社／サラヤ・イーストアフリカ

■ 後援：経済産業省（予定）

日本貿易振興機構（ジェトロ）、国際協力機構（JICA）

■ 問い合わせ先：特定非営利活動法人ミレニアム・プロミス・ジャパン

〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-6ガーラ本郷三丁目901号

TEL：03-5842-2801 EMAIL：asbs@seagreen.ocn.ne.jp

*支援内容、現地での処遇等の詳細については、ホームページ

（<http://millenniumpromise.jp/asbs>）の募集要項でご確認ください。

=====

◇当サイトのお客様の個人情報の取り扱いに関しては「プライバシーポリシー」を御覧ください。（<http://www.bop.go.jp/privacy>）

◇このメールは送信専用メールアドレスから送信されています。

お問い合わせなどある方は、bopbiz@jetro.go.jpまでご連絡ください。

多くの皆さまからの御意見、御要望をお待ちしております。

◇登録アドレスの変更、配信停止を希望される方は、下記【フォーム】にご記入の上、bopbiz@jetro.go.jp までお送りください。

【フォーム】：http://www.bop.go.jp/pdf/mail_form.xls

=====

BOPビジネス支援センター事務局

（経済産業省貿易経済協力局 通商金融・経済協力課）

<http://www.bop.go.jp/aboutus>